

デジタル航空カメラ撮影諸元

撮影地区名		作業機関名		主任技術者	
地上画素寸法	cm	使用カメラ (製造番号)			
メディアラベル名					
番号	コース名	数値写真ファイル名	数量	撮影年月日	備考
1		～			
2		～			
3		～			
4		～			
5		～			
6		～			
7		～			
8		～			
9		～			
10		～			
11		～			
12		～			
13		～			
14		～			
15		～			
16		～			
17		～			
18		～			
19		～			
20		～			
21		～			
22		～			
23		～			
24		～			
25		～			
26		～			
27		～			
28		～			
29		～			
30		～			

GPS 基準局 観測記録簿

作業名		GPS受信機	
観測日時		作業開始時間	
観測者		作業終了時間	
観測地点名		備考	
アンテナ高	m		

観測NO.	時刻	PDOP	衛星数	メモリ残	バッテリー残	天候	備考

観測状況は10～15分間隔で記入すること。

PDOP、衛星数、降雨等状況が変化した場合も記入すること。

用紙の大きさはA4判とする。

空中写真数値化 作業記録簿・点検記録簿

地区名	2500都市計画図作成 〇〇地区	作業機関	〇〇〇〇株式会社	作業者	〇〇〇〇
数値化年月日	2005.12.15	撮影縮尺	1/12,500	航空カメラ	RC-30/153.96
使用スキャナ装置	PhotoScan	スキャナ 点検証明書 取得年月日	2005.08.22	点検機関	□□□□株式会社

点検項目

項目	内容	良否	備考
ランプ	スキャナランプ切れ・照射不足がないかを確認する	良	
電源	スキャナの電源部分に故障がないかを確認する	良	
システム	数値化ソフトウェアが正常に動作することを確認する	良	
動作異常	スキャナ動作時における動作異常がないことを確認する	良	
テストスキャン	数値化結果に幾何精度・輝度値に異常がないかを確認する	良	

コース No.	開始 時刻	終了 時刻	数値化 寸法	ピ ット 数	画 像 形 式	写真番号	枚 数	飛 行 方 向	摘要	(撮影地域全域を表示する)	
											枚 合計 枚 枚
4	11 ^h 32'	12 ^h 12'	0.021	24	TIFF	1 - 19	19	→			
3	13 ^h 05'	13 ^h 52'	〃	〃	〃	1 - 20	20	←			
2	14 ^h 12'	15 ^h 06'	〃	〃	〃	1 - 19	19	→			
1	15 ^h 17'	16 ^h 27'	〃	〃	〃	1 - 21	21	→			
5	16 ^h 34'	17 ^h 16'	〃	〃	〃	1 - 17	17	←			
								枚	合計		
								枚	枚		

数値化寸法の単位はmmとする。ビット数が「8」は白黒、「24」はカラーを意味する。

用紙の大きさはA4判とする。

航空レーザ測量システム点検記録

作業名		機体		平成	年	月	日
				点検者			
キャリブレーションサイト名							
機器名		番号					
離陸時間	時	分	計測開始	時	分		
着陸時間	時	分	計測終了	時	分		

ローリングキャリブレーション

コース名	対地速度	対地高度 (ft)	FOV (度)	パルスレート (Hz)	スキャンレート (Hz)	補正值 (角度)	備考
C-							

ピッチングキャリブレーション

コース名	対地速度	対地高度 (ft)	FOV (度)	パルスレート (Hz)	スキャンレート (Hz)	補正值 (角度)	備考
C-							

横縮尺キャリブレーション

コース名	対地速度	対地高度 (ft)	FOV (度)	パルスレート (Hz)	スキャンレート (Hz)	補正值	備考
C-							

標高値(測距)キャリブレーション

コース名	対地速度	対地高度 (ft)	FOV (度)	パルスレート (Hz)	スキャンレート (Hz)	補正值 (cm)	備考
C-							

キャリブレーション後の標高差
cm

用紙の大きさはA4判とする。

G P S 基 準 局 明 細 表

世界測地系

点 名		1/5 万地形図 名		観測者	
観測年月日		標 識 種 類		点検者	
所 在 地					
所 有 者	連絡先				
座 標 系	平面直角座標 系				
座 標	X	m	標 高	m	
	Y	m	ジオイド高	m	
経 緯 度	B				
	L				
電子基準点番号					
G P S 機種			解析ソフト名		
観測レート		秒	仰 角	° 以上	
機 械 高		m	観 測 時 間	h	m
P D O P			衛 星 数	衛星	
平 面 位 置 図			観 測 写 真		

用紙の大きさはA4判とする。

航空レーザ計測記録

様式第3-18

地区名				作業機関				計測士				操縦士			
計測年月日				基地				機体		JA		離陸時間		時 分	
高度				基地標高				速度				着陸時間		時 分	
				基準面								計測機器名 No.			
気象		天気		気流		風向	°	風速		気温	°				
コース	開始時間	終了時間	偏流角	コース	開始時間	終了時間	偏流角	撮影略図							

* コース番号は、連続の場合は省略してもよい。開始時間、終了時間は最初と終了で途中のコースは省略できる。
 * 偏流角も適宜省略できる。 用紙の大きさはA4判とする。

調整用基準点・ コース間点検箇所 配点図

	作業年度	地区名	作業機関名	
C1		▽基 1	▽基 2	(計測コース) C1
C2		○T1-1 ○T1-2 ○T1-3 ○T1-4		C2
C3		○T2-1 ○T2-2 ○T2-3 ○T2-4		C3
C4		○T3-1 ○T3-2 ▽基 3 ○T3-3 ○T3-4		C4
C5		○T4-1 ○T4-2 ○T4-3 ○T4-4		C5
C6		○T5-1 ○T5-2 ○T5-3 ○T5-4		C6
		▽基 4	▽基 5	

注：一覧図は、1/25,000 地形図又は 1/50,000 地形図を使用する。

調整用基準点は一辺 4mm の正三角形、点検ポイントは半径 2mm の円で表示する。また、名称を記載する。

用紙の大きさは A4 判とする。

調整用基準点明細表

世界測地系

点 名		1/5 万地形図名		作 業 者	
作業年月日		座 標 系		点 検 者	
点 名	X	・	N	Y	・
				E	H
1 / 2.5 万見取図			地 上 写 真		
計測点図					

用紙の大きさはA4判とする。

三次元計測データ点検表

世界測地系

地区名				作業者	
				点検者	
点名				実測値 H=	m
No	X	Y	Z	差 (H-Z)	備考
平均値					
最大値					
最小値					
標準偏差					
RMS誤差					

用紙の大きさはA4判とする。

調整用基準点調査表

地区名						作業者			
						点検者			
番号	点名	水準結果	レーザ 成果	水準との差	番号	点名	水準結果	レーザ 成果	水準との差
1					11				
2					12				
3					13				
4					14				
5					15				
6					16				
7					17				
8					18				
9					19				
10					20				

	平均値(m)	標準偏差(m)	RMS 誤差(m)	最小値(m)	最大値(m)	最大値 - 最小値	データ数
計測範囲全 域の水準と の差							

用紙の大きさはA4判とする。

コース間点検箇所残差表

地区名							作業機関		
							作業者	点検者	
点名	C-			C-			較差	備考	
	X	Y	H	X	Y	H	ΔH		
* 電子計算機タイプの場合は、その用紙を使用できる。 ただし、上記の内容を満足するものとする。				最小値					
				最大値					
				平均値					
				標準偏差					
				RMS 誤差					

用紙の大きさはA4判とする。

欠測率調査表

地区名					作業者		
					点検者		
図名	欠測率%	図名	欠測率%	図名	欠測率%	図名	欠測率%
全域平均		最小		最大			

用紙の大きさはA4判とする

調整用基準点残差表

様式第3-25

地区名							作業機関			
							作業者	点検者		
点名	実測値			調整前			調整後	較差	備考	
	X	Y	H	X	Y	H	H	(m)		
* 電子計算機タイプの場合は、その用紙を使用できる。 ただし、上記の内容を満足するものとする。							調整量 (m)			
							最小値			
							最大値			
							平均値			
							標準偏差			
							RMS 誤差			

用紙の大きさはA4判とする。

既存データ検証結果表

地 区 名 (A)					作 業 者	
隣接地区名 (B)					点 検 者	
図 名	計測点数		計測点標高平均値		較 差	備 考
	A 地区	B 地区	A 地区	B 地区		
* 本地区を A 地区とし、隣接地区を B 地区とする。				最 小 値		
				最 大 値		
				平 均 値		
				RMS誤差		

用紙の大きさはA4判とする。

応用測量

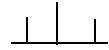
縦断測量成果表



測 点	単 距 離	追加距離	杭 高	地 盤 高	備 考
	m	m	m	m	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	

用紙の大きさはA4判とする。

点 の 記



路線番号	点 番 号	標 識 の 種 類	路線番号	点 番 号	標 識 の 種 類
		木杭、プラ杭、鉋、刻み			木杭、プラ杭、鉋、刻み
所在地			所在地		
要 図			要 図		
路線番号	点 番 号	標 識 の 種 類	路線番号	点 番 号	標 識 の 種 類
		木杭、プラ杭、鉋、刻み			木杭、プラ杭、鉋、刻み
所在地			所在地		
要 図			要 図		

用紙の大きさはA4判とする。

平成 年 月 日

土地所有者 住所
 電話番号
 氏名 印

隣接土地所有者 住所
 氏名 印
 住所
 氏名 印
 住所
 氏名 印

土地境界立会確認書

下記記載の土地の境界は、現地で立会いのうえ、相違ないことを確認しました。

都 市 区 町
 県 郡 区 村

区分	大字	字	地番	地目	登記簿地積	登記名義人	摘要
対 象 地							
	不動産番号						
隣 接 地	不動産番号						
	不動産番号						
隣 接 地							
	不動産番号						
隣 接 地	不動産番号						
	不動産番号						

用紙の大きさはA4判とする。

土 地 調 査 表

整 理 番 号	
------------	--

不 動 産 登 記 簿				分 割 の 部	用 地		土地の登記 記録調査	調 査 年 月 日	調 査 者			
表 題 部		甲 区 欄			符 号	地 積	法人登記簿又は 商業登記簿調査					
所在地	都 郡 区 県 市						権 利 者 調 査					
	町 大字 字 村						現 況 調 査					
地 番		地 目				残 地		課 税 評 価 格				
不動産 番 号						符 号	地 積	所有権以外の権利又は仮登記及び予告登記の調査				
地 積												
所有者					連絡先電話番号							
備 考					現 況 調 査	地 目	地 積					
権 業 利 登 記 者 簿 記 法 又 簿 人 は 調 査			その他土地等の評価に必要な資料の調査									

用紙の大きさはA4判とする。

建物の登記記録等調査表

		調査 年月日		調査者		整理 番号	
1. 建物の登記記録調査					不動産番号		
所在地	都 県	市 郡	区	町 村	大字	字	番地
所有者	住所又は所在地						
	氏名又は法人・代表者氏名			生年月日			
				電話番号			
家屋番号	主家・附属の別	種類	構造	床面積	建築年次	備考	
所有権以外の権利者に関する事項及び仮登記等の事項					法定代理人等		
2. 立木の登記記録及びその他の登記簿調査							

用紙の大きさはA4判とする。

権 利 者 調 査 表

					調 査 年月日		調 査 者		整 理 番号	
土地に関する権利者 (被相続人又は法人)	住 所 所 在 地				法定代理人又は保佐人 の住所及び氏名	住 所				
	氏名又は名称 生 年 月 日					氏 名				
	本 籍 地				法人を代表する者の 住所及び氏名	住 所				
	相 続 年 月 日					氏 名				
相続人の氏名	生 年 月 日 死 亡 年 月 日	被相続人との続柄	住 所	本 籍	相 続 分	摘 要	符 号			

(注) 1 「摘要」の欄には相続放棄、相続欠格などを記入のこと。
 2 相続系譜は別紙に作成すること。

用紙の大きさはA4判とする。

4. 建標承諾書